

10 月定例記者会見事項書

2024（令和6）年 10 月 3 日（木）午前 10 時～
市役所本庁舎 4 階 庁議室

1. 市長からの発表

- （1）令和6年度（第78回）芭蕉祭の開催・・・・・・・・・・（資料No.1）
- （2）芭蕉翁生誕 380 年記念事業
結びイベント「芭蕉さん さらなる旅へ。」の開催・・・・・・・・（資料No.2）
- （3）学校給食食器の入れ替え（俳句食器の導入）及び芭蕉献立の実施・・・（資料No.3）
- （4）伊賀市制施行 20 周年記念式典の開催・・・・・・・・・・（資料No.4）
- （5）関西本線活性化利用促進三重県会議での合意事項・・・・・・・・（資料No.5）
- （6）公共交通機関利用促進事業の実施・・・・・・・・・・（資料No.6）
- （7）第5回いがてつマルシェの開催・・・・・・・・・・（資料No.7）
- （8）2024（令和6）年度伊賀市総合防災訓練の開催
～新居地区総合防災訓練との合同開催～・・・・・・・・（資料No.8）
- （9）令和6年奥能登豪雨災害被災地への職員派遣・・・・・・・・（資料No.9）
- （10）空家等対策の推進に関する特別措置法に基づく行政代執行の実施・・・（資料No.10）

2. 10 月の主な行事予定

- （1）人権啓発パネル展の開催・・・・・・・・・・（資料No.11）
 - 日 時 会場により異なります（詳細は別紙をご覧ください）
 - 場 所 伊賀市本庁舎、寺田市民館、いがまち人権センター
 - 内 容 「インターネットと人権Ⅱ」「部落差別解消推進法」
「2023 年度広報いが人権コラム（下半期）明日に向かって
～差別をなくしていくために～」
「就職差別の撤廃と部落解放運動」
 - 担 当 人権生活環境部 人権政策課（電話 0595-26-9683）

(2) 伊賀市本庁舎アート情報(10月展示)の開催・・・・・・・・・・(資料No.12)

日 時 10月1日(火)～10月31日(木)※華道は9/30から11/1まで
午前8時30分～午後5時15分(市役所の開庁時間に準ずる)

場 所 伊賀市本庁舎(4階)市民ミニギャラリー
(1階)玄関横

内 容 (4階) 伊賀市寄贈作品展示

複製画 「^{こうよういつくしま}光耀巖島」他 ^{ひらやま}平山 ^{いくお}郁夫

(1階) 伊賀市寄贈作品展示

絵画 「^{いくねんす}幾年過ぎて^{いま}今も^{げんえき}現役」 ^{ごとう}後藤 ^{のぶ}のぶ

担 当 企画振興部 文化振興課 美術博物館建設準備室(電話 0595-41-0400)

(3) 企画展示「俳諧の世界」の開催・・・・・・・・・・(資料No.13)

期 間 10月2日(水)～12月22日(日) 午前9時～午後7時
休館日:毎週月曜日

特別図書整理期間<10月14日(月)～10月21日(月)>

図書整理日<10月31日(木)、12月3日(火)>

場 所 伊賀市上野図書館 2階 企画展示コーナー

展示資料 「華実年浪草」「改正月令博物筌」「俳諧四季部類」
「芭蕉自筆本奥の細道(復刻)」等

担 当 伊賀市上野図書館(電話 0595-21-6868)

3. その他

(1)「第65回伊賀地区駅伝競走大会」の開催及び参加チームの募集・・・・・・・・(資料No.14)

日 時 2025(令和7)年1月26日(日)※荒天中止

(申込期間は、令和6年10月1日(火)～令和6年11月29日(金))

場所・コース ゆめが丘地内、15.1kmコース(5区間)

大会種別 ①男子の部、②女子の部、③オープンの部

※その他詳細は、別紙開催要項のとおり。

(市ホームページにも掲載しています。)

主 催 者 伊賀地区駅伝競走大会実行委員会

担 当 企画振興部 スポーツ振興課(電話 0595-22-9635)

2024（令和6）年 10 月 3 日定例記者会見（資料No.1）

担当連絡先
企画振興部 文化振興課 担当者名：西村、寛 電話番号：0595-22-9621

令和6年度（第78回）芭蕉祭の開催

1 発表事項の概要

俳聖松尾芭蕉の生誕地として毎年開催し、78 回となる芭蕉祭を、翁の命日である 10 月 12 日を中心に行います。今年度は次のとおり実施します。

2 発表内容

（1）目的 俳聖松尾芭蕉の顕彰事業の一環として、芭蕉翁の遺徳を偲びその業績を称え、市民の間に俳句をより一層浸透させ、俳句等の普及を図ると共に芭蕉翁の生誕地伊賀市を全国にPRするため。

（2）日時 墓前式典等 8時30分～
式典 9時25分～11時頃

（3）場所 墓前式典等 愛染院故郷塚－忍者市駅前芭蕉像－旧上野市庁舎前文学碑式典
上野公園俳聖殿前

（4）内容 式典については、今年度の献詠俳句特選者への賞状授与などを行い、「芭蕉祭フェスティバルバンド」及び「芭蕉祭市民合唱団」による演奏・合唱を実施します。

（5）主催者 伊賀市・公益財団法人芭蕉翁顕彰会との共催

（6）規模 一般観覧席約 100 席を設け、約 300 人規模で開催します。

（7）関連事業

ニュートロ芭蕉祭を本丸広場などで、また、ポスター原画展、芭蕉祭短冊展（児童・生徒の部 特選句）をハイトピア伊賀5階と市役所本庁舎4階市民ギャラリーで行います。詳しくはリーフレットをご覧ください。

また、芭蕉祭俳句列車として、伊賀鉄道のピンク色の忍者列車の車両に芭蕉祭ポスター原画（プリント）の入賞作品 36 点と芭蕉翁献詠俳句児童生徒の部の特選句を展示します。ダイヤなど詳しくは、伊賀鉄道にお問合せください。



講師 **尾崎 千佳** さん

講師プロフィール

学歴 大阪大学文学部卒業
武庫川女子大学大学院文学研究科修了
大阪大学文学研究科博士後期課程単位取得退学

職歴 2001年(平成13年)4月 山口大学講師(人文学部)
2005年(平成17年)4月 山口大学助教授(人文学部)
2024年(令和6年)10月 山口大学教授(人文学部)

研究実績

2017年『西山宗因全集 全6巻』(八木書店) 西山宗因全集編集委員編
2019年『大内氏の文芸』(『室町戦国日本の覇者 大内氏の世界をさぐる』勉誠出版)
2020-2021年『新天理図書館善本叢書 第31巻第32巻 連歌卷子本集』解題(八木書店)
2022年『大名の文事とその展開』(『山口県史 通史編 近世』山口県)
2024年『西山宗因の研究』(八木書店) ほか

主な講演内容

西鶴や芭蕉の師として今日に広くその名を知られる西山宗因の言葉を、言葉の背後にある行動とともに読み解くことで、連歌と俳諧の二足の草鞋を履き続け、遊行と定住の二重生活を繰り返したその生涯の真実に迫りたい。

とき

10月11日(金)
午後1時30分開演 (午後1時開場)

ところ

ハイトピア伊賀
5階 多目的大研修室
伊賀市上野丸之内500

芭蕉祭記念講演会
歌枕俳枕講座
西山宗因
連俳兼帯の遊行者

聴講無料! (要事前申込)
定員120名
受付開始 9月30日(月) 9:00~
申し込み 生涯学習課 ☎22-9679

※生涯学習課悠々セミナーとして開催します。

全国俳句大会 (当日受付)

10月12日(土) 13:30 ~ 16:00
ハイトピア伊賀 5階 多目的大研修室

当季雑詠 1人3句以内 (未発表句に限る。)

◎当日受付 (12:00~)
◎投句締切 ハイトピア伊賀5階 (～12:45)、俳聖殿前式典会場 (～11:00)
◎参加無料

選者 (敬称略)

井上 弘美
井上 康明
權 未知子
坂口 緑志
三村 純也
宮田 正和



ニュートロ芭蕉祭 (芭蕉翁生誕380年記念事業)

上野公園内各会場 10月12日(土) 10:00 ~ 16:00

かつて、上野公園内に多くの屋台が立ち並び祝祭感にあふれていた芭蕉祭。今年は、芭蕉さんの生誕380年を記念し、懐かしい風景を再現するとともに、新しい企画を盛りこんだ“ニューでレトロ”な芭蕉祭を開催します。

●芭蕉さんグルメ大集合
芭蕉さんにちなんだフードやスイーツが大集合

●芭蕉×ART
芭蕉の思いにちなんだ創作いけばなを展示

●芭蕉ステージLIVEパフォーマンス
ご当地キャラ俳句フェスタ、俳句パルーンリリース、音楽と書のパフォーマンス、芭蕉さんO×クイズ大会 芭蕉deビンゴ など

芭蕉祭献菓

三重県菓子工業組合上野支部 蕉影菓匠連

いせや「俳風山里」
桔梗屋織居「釣月」「檜笠」「偲翁」
くらさか風月堂「芭蕉俳菓梅香」「旅たび栗三笠」
紅梅屋「くひな笛」
桃青庵ふじさき「俳菓桃青」「芭蕉の道」
欣栄堂「自然最中」



主催・問い合わせ

伊賀市 企画振興部文化振興課(芭蕉翁記念館)
〒518-0873 三重県伊賀市上野丸之内117番地13
TEL 0595-22-9621 / FAX 0595-22-9619
https://www.city.iga.lg.jp

公益財団法人 芭蕉翁顕彰会
〒518-0873 三重県伊賀市上野丸之内117番地13
TEL 0595-21-4081
https://www.basho-bp.jp

この事業は、伊賀市文化振興条例、伊賀市文化振興ビジョンに基づき実施しています。

令和6年度(第78回)

芭蕉祭

10月12日(土)

墓前式典等

愛染院 故郷塚 8:30 ~ 愛染院故郷塚墓前式典
上野市駅前 芭蕉翁銅像 9:10 ~ 芭蕉翁銅像への献花・献菓
旧上野市庁舎前 芭蕉翁文学碑「自然」 9:20 ~ 芭蕉翁文学碑への献花・献菓

※義仲寺展室 伊賀市並びに(公財)芭蕉翁顕彰会の代表者が、義仲寺(芭蕉翁の墓所・大津市馬場)へ祭詞や献花を供えるために参詣します。

芭蕉祭式典

上野公園俳聖殿前

9:25 ~

献茶・献菓・献花
斉唱「芭蕉さん」
祭詞
式辞
合唱「芭蕉」
文部科学大臣賞授賞・あいさつ
懸額除幕(文部科学大臣賞・選者献詠句・特選句)
合唱「芭蕉翁讃歌」
献詠俳句特選者授賞・あいさつ
(一般の部、テーマの部、英語の部、児童生徒の部)
三重県知事賞授賞
献詠連句披講及び奉納
献詠連句特選者授賞
芭蕉祭ポスター最優秀賞授賞・受賞のことば
絵手紙最優秀賞授賞
来賓あいさつ・紹介
合唱「奥の細道」
閉会のあいさつ

瓢箪会・蕉影菓匠連
芭蕉祭子ども合唱団・市民バンド
伊賀市・(公財)芭蕉翁顕彰会
伊賀市議会議長
市民合唱団・市民バンド
市民合唱団・市民バンド
伊賀市長

伊賀市は、俳聖松尾芭蕉のふるさとです。
旅に生き、旅を栖とした漂泊の詩人芭蕉翁は、その生涯をかけて「俳諧」を真に芸術性を備えた詩へと発展させ、元禄7(1694)年10月12日、51歳で亡くなりました。その翌年から、毎年、芭蕉翁の命日には、翁の遺徳を慕う人々によって法要が営まれてきました。
その名残を受け、伊賀では昭和22(1947)年10月12日より、芭蕉の遺徳を讃える「芭蕉祭」を開催してまいりました。
以来、今年で78回を数える芭蕉祭では、式典をはじめ各種関連行事が上野公園を中心に市内各地で催され、「文化薫る歴史のまち」伊賀の秋の風物詩となっています。

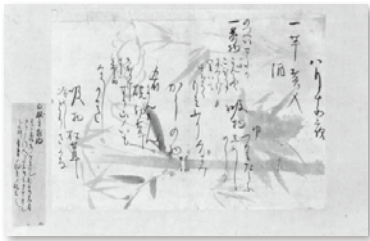


9月14日(土) ~ 12月24日(火) 8:30 ~ 17:00 (入館は16:30まで)

芭蕉翁記念館 第78回芭蕉祭特別展 「おかえり、芭蕉さん ふるさと伊賀へ。」 ふるさとならではの資料を紹介

芭蕉祭開催を記念し、芭蕉翁記念館では、本年も芭蕉祭特別展を開催します。本年は、芭蕉翁生誕380年の記念すべき年です。それを記念し、今回の特別展では、ふるさと伊賀での芭蕉の姿をご紹介します。特に、芭蕉と、芭蕉を俳諧の世界に導いた藤堂新七郎家との関係を、「藤堂新七郎家系図」など伊賀に伝わる貴重資料を通してご紹介します。そのほか、初公開となる珍夕宛の芭蕉書簡も展示します。

※10月12日(土)は入館無料



芭蕉筆「月見の献立」伊賀市蔵



伊賀市は「俳句」のユネスコ無形文化遺産登録をめざしています

芭蕉月間の行事

※状況により変更する場合があります。

9月28日(土) ▶ 11月5日(火) ① 芭蕉祭俳句列車(伊賀鉄道) ・ポスター掲示 9月28日(土)～10月16日(木) ・児童・生徒の部特選句展示 10月18日(金)～11月5日(火) ※列車の運行ダイヤについてはお問合せください。	10月12日(土) ▶ 10月31日(木) ③ 第20回絵手紙展「拝啓 芭蕉さん」 ・銀座の館ギャラリー(銀座中央駐車場)
芭蕉祭ポスター原画の入賞作品36点や、芭蕉翁献詠俳句児童生徒の部の特選句を車両内に展示して運行します。 ※ポスター原画はプリントを展示します。	芭蕉翁献詠絵手紙応募作品を展示します。
10月4日(金) ▶ 11月12日(火) ② 芭蕉祭ポスター原画展 ・ハイトピア伊賀5階ギャラリー 10月4日(金)～10月21日(月) 9:00～17:00 ・本庁舎4階 市民ギャラリー 11月1日(金)～11月12日(火) 9:00～17:00	10月23日(水) ▶ 11月28日(木) ④ 芭蕉祭短冊展 ～ 児童・生徒の部 特選句 ～ ・ハイトピア伊賀5階ギャラリー 10月23日(水)～10月30日(水) 9:00～17:00 ・本庁舎4階 市民ギャラリー 11月14日(水)～11月28日(木) 9:00～17:00
小中学生のみなさんから寄せられた芭蕉祭ポスター原画の入賞作品(36点)を展示します。	芭蕉祭献詠俳句の児童・生徒の部 特選句の短冊を展示します。 ※芭蕉祭式典会場(10月12日(土))でも展示します。

協賛行事

行 事 名／場 所	日 時	内 容	団 体 名
⑤ お 茶 会 芭蕉翁記念館和室	10月12日 9:30～15:00	呈茶を行います。 1人：1,000円	瓢 竹 会
⑥ 野 点「お 茶 席」 上野公園慰霊碑前広場	10月12日 10:00～16:00	お菓子と抹茶で野点を行います。 1人：500円	伊賀市更生保護女性の会 上 野 支 部
⑦ 俳 画 展 ハイトピア伊賀5階ギャラリー	10月12日 10:00～16:00	芭蕉さんに伴う俳画・掛軸・額等の展示	俳 画 サ ー ク ル
⑧ 切 手 展 ハイトピア伊賀5階ギャラリー	10月11日 10:00～15:00 12日 10:00～16:00	切手・はがき・郵便消印等の展示	伊 賀 上 野 郵 趣 会
⑨ 芭蕉ふるさと連句大会 ハイトピア伊賀5階 学習室A	10月12日 13:30～16:00	半歌仙を巻きます。 1人：500円	伊 賀 連 句 会

関連行事

10月12日(土)▶13日(日)

⑩ 伊賀上野 灯りの城下町 ～美しき 灯りでつなぐ 城下町～ 秋の合同イベントとして城下町一帯でイベントを行います

夜は菅原神社を始めとする城下町の施設のライトアップ、昔のお祭り道具の展示、城下町バル等を行います。13・14日には「～めがせ! 伊賀流忍者チャンピオン～第3回伊賀流手裏剣打ちジュニア選手権」など楽しい忍者関連イベントを実施します。

11月12日(火)

しぐれ忌式典

萬壽寺(伊賀市柘植町7373) 9:30 ～ 11:30

9:30 開 会 式 典

10:20 講演会 講師 服部 温子 学芸員
(芭蕉翁記念館 学芸員)
演題 「芭蕉と源氏物語」

11:30 閉 会

その他 地元住民による「菊花・寄せ植え展」を開催します。
芭蕉翁献詠俳句の特選句を掲示します。

11月16日(土)

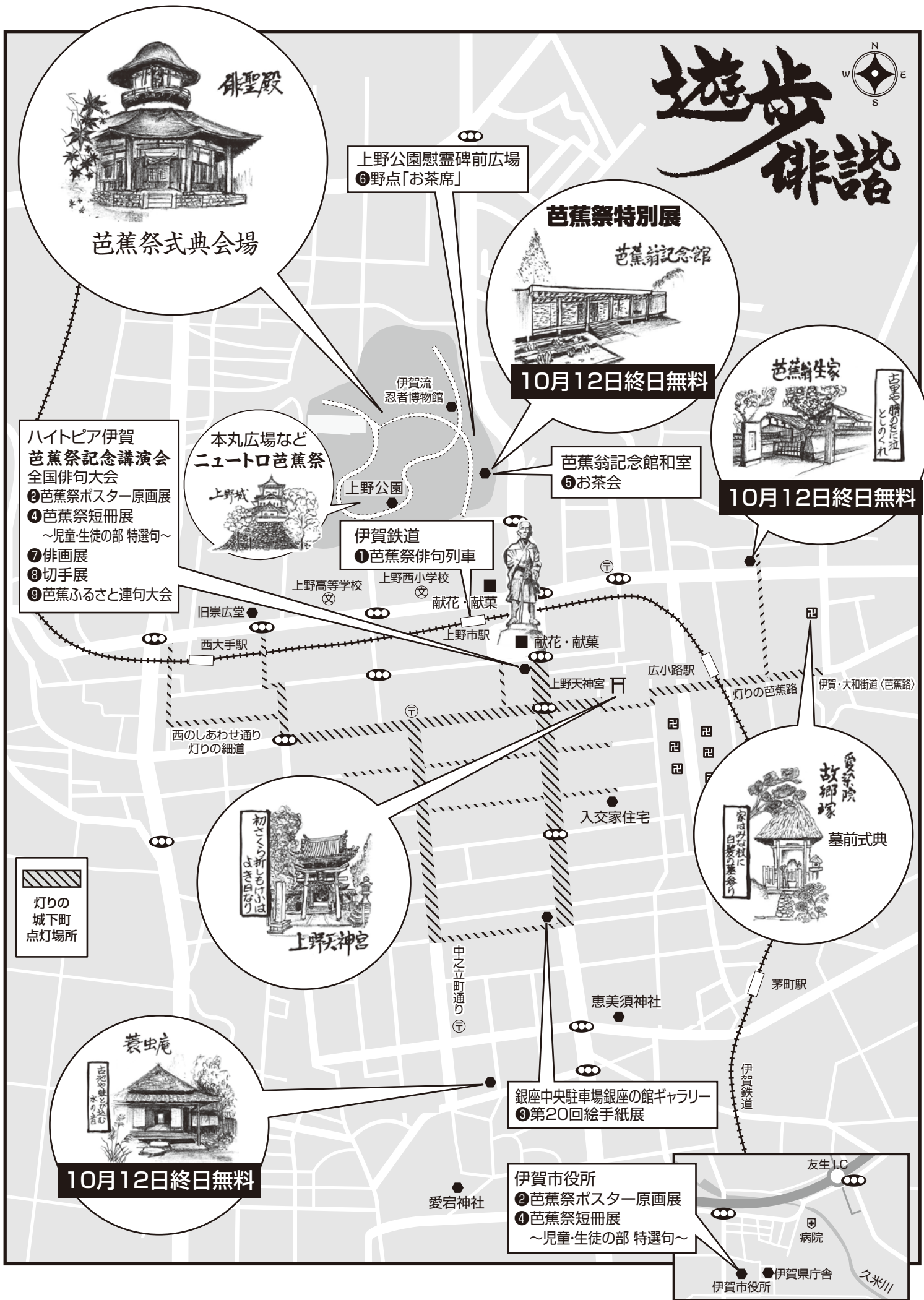
しぐれ忌俳句大会

旧ふるさと会館いが 小ホール 11:30受付 12:00投句締切

募 集 人 数：100名

講演会の講師：俳人 石井いさお

選 者：石井いさお、平賀節代、宮田正和、福山良子



2024（令和6）年10月3日定例記者会見（資料No.2）

担当連絡先
芭蕉翁生誕 380 年記念事業 実行委員会事務局 企画振興部 文化振興課 担当者名：西村、奥田、高井 電話番号：0595-22-9621

芭蕉翁生誕 380 年記念事業 結びイベント「芭蕉さん さらなる旅へ。」の開催

1 発表内容

（1）結びイベント「芭蕉さん さらなる旅へ。」開催

【日 時】12月6日（金）午後6時30分～8時

【会 場】伊賀市文化会館（伊賀市西明寺 3240-2）

【定 員】1,000 人（応募多数の場合は抽選）

【内 容】

- ・ 千原ジュニアさんトークショー
- ・ 俳句が似合う芸能人コンテスト表彰式
- ・ 2文字で出来る！？ 俳句ゲーム
- ・ 芭蕉パフォーマンス
- ・ お楽しみ抽選会

【ゲスト】

- ・ 芸人 千原ジュニアさん
- ・ せんせいの句会 森永侑樹さん、いが☆グリオ、はいくちゃん
- ・ ミュージシャン ^{な お と}七音さん
- ・ 劇団上野市民劇場 福北わかづさん

【主 催】芭蕉翁生誕 380 年記念事業実行委員会



千原ジュニアさん トークショー

「テレビ番組で詠んだ句が好き」「俳句の感性が素晴らしい」など、『俳句が似合う芸能人コンテスト』で多くの票を集めた千原ジュニアさん。

これまでに詠んだ俳句の気に入っているところや工夫した点、伊賀や芭蕉さんの印象など、色々深掘りしてお聞きます！



PROFILE

千原ジュニア：芸人

1974年3月30日生まれ、京都府福知山市出身、大阪NSC8期生。1989年に兄の千原せいじとお笑いコンビ「千原兄弟」を結成。テレビ番組やYouTube、ライブイベントなどで幅広く活躍。2007年には、少年時代について書いた自伝的小説「14歳」（講談社）を出版。関西テレビ「千原ジュニアの座王」など、レギュラー番組多数。俳優として、KTV「新・ミナミの帝王」にて主演を務めるほか、「千原ジュニアYouTube」「ざっくりYouTube」などYouTubeでも活躍中。

お楽しみ抽選会

伊賀名産品などが
当たる!



芭蕉パフォーマンス

オリジナルソング
「芭蕉の唄」など



七音

一人芝居
「さらなる旅へ」



福北わかづ

表彰式

俳句が似合う 芸能人コンテスト

総合上位受賞者のメッセージを
披露します!



2文字で出来る!? 俳句ゲーム

参加者みんなで
気軽に俳句を楽しみましょう!

出演：せんせいの句会 森永侑樹
いが☆グリオ、はいくちゃん

ゲーム

芭蕉翁生誕380年記念事業結びイベント

芭蕉さん さらなる旅へ。

2024年12月6日(金) 開場 PM6:00~
開演 PM6:30~

伊賀市文化会館 (伊賀市西明寺 3240-2)

定員／1,000人 (中学生以下は保護者同伴)

参加無料

事前に電話か応募フォームで
お申し込みください。
応募多数の場合は抽選し
結果を応募者全員に通知します。

申込め切 11月8日(金)



申込み・問合せ先

芭蕉翁生誕380年記念事業実行委員会事務局
伊賀市企画振興部文化振興課
TEL: 0595-22-9621 (AM9:00 ~ PM5:00)
この事業は、伊賀市文化振興条例、伊賀市文化振興ビジョンに基づき実施しています



応募フォーム



事業詳細

担当連絡先
伊賀市教育委員会いがっこ給食センター夢 担当者名：一路 電話番号：0595-21-8194 伊賀市教育委員会学校教育課 担当者名：西口 電話番号：0595-22-9648

学校給食食器の入れ替え（俳句食器の導入）及び芭蕉献立の実施

1 発表事項の内容

【学校給食食器の入れ替えについて】

（1）目的及び内容

給食を通して生徒に俳句に親しむ機会を設けるため、芭蕉翁生誕 380 年記念事業の一環として、中学校給食（いがっこ給食センター夢調理分）で使用している 4 種類の食器のうち、入替時期を迎えた食器（汁椀）を俳句が印刷されたものに入替します。

（2）日時

11 月 12 日（火）に芭蕉献立による給食を実施し同日から使用します。

（3）食器の概要

- ・食器の種類 汁椀（PEN 樹脂製）
- ・購入数量 2,500 個（いがっこ給食センターで給食調理配送する中学校 9 校で使用）
- ・デザイン 食器の内側 2 か所に松尾芭蕉の俳句とイラストをデザイン加工
食器に印刷されている俳句「古里や 臍^{へそ}のをに泣^なく としのくれ」
イラスト 芭蕉翁生誕 380 年記念事業キャラクター「芭蕉クン」

（4）その他

自校方式で給食調理を実施する小学校 6 校（上野東小・上野西小・久米小・友生小・青山小・島ヶ原小）及び島ヶ原中学校は既に俳句食器を使用（平成 29 年度から 3 年間で導入）

【芭蕉献立の実施について】

（1）目的及び内容

小中学校の給食では、地産地消や食育の推進を進めるため、積極的に市内・県内産食材を使用するとともに、郷土の特色を盛り込んだ献立や行事食を取り入れています。

芭蕉月間最終日に市内の公立小中学校全校（自校調理校のみ 13 日）で芭蕉献立による給食を実施します。

（2）日時

11 月 12 日（火） 給食時間は各学校により異なります

(3) 芭蕉献立の概要

料理好きだった芭蕉さんが、中秋の名月の日に月見の宴を開き、弟子たちへのもてなしのために自ら記したとされる「月見の献立」を一部再現して給食の献立にします。

- ・中学校献立（いがっこ給食センター夢調理分）：

きのこの五目飯、小魚の揚げからめ、しょうが入りのっぺい汁、牛乳、半切みかん

(4) その他

柘植中学校では、保護者を対象として給食試食会を実施します。

2 特記事項

芭蕉献立及び給食試食会の当日の取材は、柘植中学校へお願いします。

給食試食会の開始時間は 12 時 10 分です。開催場所は、ランチルームです。

【俳句食器のデザイン】

食器に印刷されている俳句「古里や 臍のをに泣 としのくれ」

イラスト 芭蕉翁生誕 380 年記念事業キャラクター「芭蕉くん」



2024（令和6）年 10 月 3 日定例記者会見（資料No.4）

担当連絡先
総務部 秘書広報課 担当者名：兼重、森山、上村、野口（秘書係） 電話番号：0595-22-9600

伊賀市制施行 20 周年記念式典の開催

1 発表事項の概要

伊賀市が、11 月 1 日で誕生から 20 年を迎えるため、節目の日に記念式典を開催します。

2 発表内容

（1）日時 11 月 1 日（金） 受 付 午前 9 時 30 分～

記念式典 午前 10 時 00 分～11 時 30 分

（2）場所 伊賀市文化会館（伊賀市西明寺 3240 番地の 2）

（3）来場予定者数 約 300 名

招待者（国・県議会議員、近隣自治体首長、市政功労者、住民自治協議会
会長、その他関係団体 ほか）、一般来場者

（4）内容 10：00～10：45 開式の辞、市長式辞、来賓祝辞、来賓紹介、祝電披露

10：45～11：30 市政功労賞・善行賞表彰、表彰者との集合写真撮影

動画鑑賞《伊賀市 20 年の軌跡》、閉会の辞

担当連絡先
企画振興部 交通戦略課
担当者名：井上、八幡
電話番号：0595-22-9663

関西本線活性化利用促進三重県会議での合意事項

1 発表事項の概要

9月30日（月）に関西本線の利用促進策の検討や実施のために設置された「関西本線活性化利用促進三重県会議」が開催され、今後の取組みの方向性について、構成員である三重県、亀山市、伊賀市、JR西日本の4者で合意しました。

2 合意事項

（1）大都市と沿線地域を結ぶ列車の実証運行

令和6年度の実証運行について、以下の方向で実証運行を行うことを合意しました。なお、運行の可否及び詳細が決まり次第、知事が公表を行う予定です。県、沿線地域、鉄道事業者が緊密に連携しながら、機運醸成を図ります。

《詳細検討の概要》

- ・時期：令和7年2月頃
- ・頻度：2日間程度 休日の想定
- ・区間：名古屋－伊賀上野

（2）西からの誘客

大阪・関西万博の開催、インバウンド拡大といった好機が到来していることから、大阪、京都、奈良からの誘客を図ることを合意しました。

（3）定期的な意見交換

関西本線の利便性向上に向けて、定期的に関係者間で意見交換することを合意しました。

～関西本線活性化利用促進三重県会議とは～

関西本線の利用者が年々減少傾向になっていることを受け、令和4年6月27日に設置。関西本線のうち、JR西日本が三重県内で運行する区間の利用促進を図る。

会長：三重県知事、**委員**：亀山市長、伊賀市長、JR西日本阪奈支社長

担当連絡先
企画振興部 交通戦略課
担当者名：井上、中川
電話番号：0595-22-9663

公共交通機関利用促進事業の実施

1 発表事項の概要

10 月 1 日から 12 月 31 日までの 3 ヶ月を「公共交通機関利用促進期間」として、公共交通機関の活性化と維持・存続のための取組みを実施します。

2 発表内容

利用促進期間 10 月 1 日（火）～12 月 31 日（火）

（1）背景

市内の公共交通は、少子化、人口減少、自家用車への依存などにより、利用者数が年々減少している状況です。特に近年の新型コロナウイルス感染症の影響による生活様式の変化による影響が大きく、感染症法における「5 類感染症」への位置づけ変更以降、回復傾向にあるものの依然厳しい状況となっています。

特に、公有民営化により市が運営に関わっている伊賀線、市内の路線バスや行政バスなどの維持存続については、まちの活性化に関わる地域課題として市民・企業が一丸となって利用促進を進める必要があります。

（2）目的

- ・市内公共交通機関の活性化と維持、存続のための利用促進

（3）啓発内容

- ・市民に対する啓発として、チラシの配布や啓発ポスターの掲示
- ・市民が集まるイベントなどでチラシや啓発物品の配布

啓発活動 日時：10 月 6 日（日）10 時～15 時

場所：とれたて市ひそっこ前駐車場

※伊賀市国際交流フェスタ 2024 会場

- ・鉄道沿線の事業所に訪問し、公共交通による通勤の啓発活動
- ・行政番組「ウィークリー伊賀市」、市ホームページ、市 Facebook による啓発
- ・市職員による率先した公共交通利用

公共交通で すてきな旅に出かけよう

あなたのその1回の利用が
鉄道・バスを未来へつなぎます



乗るだけで
目的地へ
行けるなんて
便利なものが
できたものだ…



公共交通機関は、環境にやさしい乗り物です。

担当連絡先
企画振興部 交通戦略課
担当者名：井上、森地
電話番号：0595-22-9663

第5回いがてつマルシェの開催

1 発表事項の概要

伊賀鉄道株式会社と、伊賀鉄道友の会は、10 月 19 日（土）に、上野市駅に近接する上野市車庫にて『第 5 回 いがてつマルシェ』を開催します。今回は、伊賀線が車掌乗務を廃止し、ワンマン化 30 年を迎えることから「伊賀線車掌廃止&ワンマン化 30 年」をテーマとして行われます。体験コーナーや鉄道グッズ販売、食品販売、キッチンカーなどの催しが予定されています。

2 発表内容

（1）開催日時 10 月 19 日（土） 11 時 00 分～16 時 00 分

※雨天実施・荒天中止

（2）入場料 無料

（3）場所 伊賀鉄道 上野市車庫

（4）主催 伊賀鉄道友の会、伊賀鉄道株式会社

共催 伊賀線活性化協議会、後援 伊賀市

（5）イベント概要

①体験コーナー

運転シミュレーション、車掌体験、乗車券発行体験、伊賀線ジオラマ運転体験

②販売コーナー

伊賀鉄道グッズ、JR 西日本グッズなど

③食品販売、キッチンカー

伊賀白鳳高等学校フードシステム科パティシエコースほか

④「伊賀FC くノ一三重」選手のイベントコーナー

3. 「デジタルー日フリー乗車券」特別料金発売

マルシェ、上野天神祭の開催にあわせ、10 月 19 日、20 日は通常 740 円の伊賀鉄道デジタルー日フリー乗車券を特別料金 500 円で販売

担当連絡先
伊賀市 防災危機対策局 藤田、坂本 0595-22-9640

2024（令和6）年度伊賀市総合防災訓練の開催
～新居地区総合防災訓練との合同開催～

1 発表内容

（1）目的

住民や地域が自ら考え、参加する防災訓練を実施することで、防災意識や地域防災力の向上など自助・共助の強化を図るとともに、県や警察等の関係機関や災害協定機関とも相互に連携して行い、公助の強化を図る。

（2）日時

10月27日（日）午前9時30分～午前11時45分

※新居地区住民自治協議会による安否確認訓練は午前7時30分から実施

（3）場所

伊賀市立上野北小学校（伊賀市西高倉3146番地）、西山地区

（4）参加（見込）人数

約300人（地域住民・訓練参加者）

（5）内容

市内で震度6弱の地震が発生した想定で訓練を実施します。

（ア）市主体訓練

①情報収集・伝達訓練、②物資輸送・通信訓練、③避難所設営訓練

（イ）住民主体訓練

①安否確認・情報伝達訓練、②避難所開設（受付訓練）③孤立対応訓練、
④避難所設営訓練、⑤物資配給訓練、⑥倒壊家屋救出訓練、⑦消火訓練、
⑧応急救護訓練（簡易担架）

(ウ) 災害協定機関を含む他機関による車両展示や体験ブース

※雨天の場合は、内容を変更のうえ体育館で実施します。

(6) 主催者

伊賀市（新居地区住民自治協議会との合同開催）

(7) その他

- ・ 災害協定機関の近畿福山通運株式会社と連携した物資輸送訓練を実施します。
- ・ 西山地区で三重県防災ヘリコプターと連携した孤立対応訓練を実施します。

担当連絡先
総務部 人事課 人事研修係
担当者名：前田、山出
電話番号：0595-22-9605

令和6年奥能登豪雨災害被災地への職員派遣

発表内容

（１）目的

令和6年奥能登豪雨により甚大な被害を受けた被災地への支援のため、石川県輪島市に三重県隊として職員を順次派遣します。

（２）派遣日程

令和6年 10 月 9 日（水）から約 2 か月間を予定

（３）派遣体制及び派遣期間

1 つの班につき、県 10 名、市町 10 名の計 20 名体制で編成し、10 班を順次派遣
1 班当たりの派遣期間：移動日を含め 9 日間（第 1 班のみ 7 日間）

（４）派遣先

石川県輪島市

（５）派遣人員

伊賀市から 6 名を派遣

（第 1 班：1 名、第 3 班：2 名、第 9 班：1 名、第 10 班：2 名）

（６）活動内容

被害認定調査等

（７）出発式

日時 令和6年 10 月 8 日（火）10 時 30 分～

場所 伊賀市役所 4 階 庁議室

副市長から激励を受けます

担当連絡先
建設部 住宅課 空き家対策室
担当者名：田中、中山
電話番号：0595-22-9676

空家等対策の推進に関する特別措置法に基づく行政代執行の実施

1.対象案件の情報

特定空家等の場所 三重県伊賀市八幡町 地内
建物面積（公簿） 種類：居宅 構造：木造瓦葺屋根平屋建他 約 152.72 ㎡
※内未登記建物 約 80 ㎡
土地面積（公簿） 種類：宅地 216.50 ㎡

2.対応概要

- ・地元自治会からの改善要望を受け、市が特定空家と認定。
- ・指導や命令にもかかわらず改善されず、家屋の倒壊が進行し、敷地内の樹木の繁茂が近隣住民や通行人への周辺環境に悪影響を及ぼしている。
- ・相続人に対して措置の指導・勧告・命令を行ったが、期限内に十分な履行がされなかった。
- ・空家等対策の推進に関する特別措置法第 22 条第 9 項の規定に該当し、行政代執行による除却の計画決定。

代執行の宣言日が決定次第、報道機関に情報提供を行う予定。

3.今後の予定

工事予定期間 令和6年 10 月中旬 ～ 令和7年 1 月末
代執行宣言予定日 令和6年 10 月末 ～ 令和6年 11 月中に実施

4.特定空家の状況写真

建物倒壊状況



樹木繁茂状況



担当連絡先
人権生活環境部 人権政策課 担当者名：久保田 電話番号：0595-22-9683

人権啓発パネル展の開催

（1）目的

多くの市民にさまざまな人権問題に触れてもらい、部落差別をはじめとするあらゆる差別の解消をめざします。

（2）展示内容

①人権政策課「人権啓発パネル展」

インターネットやSNSは便利なツールではありますが、使い方を間違えてしまえば、人を傷つけてしまうものにもなり、近年多くの人権侵害が起こっています。

安心して利用するために、一人ひとりが「公共の場」という意識を持ち、大切な人を傷つけてしまう事の無いように、今一度使い方を見つめ直す必要があります。

テーマ：「インターネットと人権Ⅱ」「部落差別解消推進法」（チラシ添付）

期 間：10月1日（火）～10月30日（水）

平日のみ 午前8時30分～午後5時15分

伊賀市役所 本庁舎3階フロア （伊賀市四十九町3184番地）

②寺田市民館「じんけん」パネル展

市民一人ひとりがさまざまな人権課題について考えていただくきっかけとなるよう、伊賀市職員が執筆し、2023年度下半期に広報いがに掲載された人権コラムをパネルにまとめたものです。

テーマ：「2023年度広報いが人権コラム（下半期）明日に向かって

～差別をなくしていくために～」（チラシ添付）

期 間：10月3日（木）～10月30日（水） 平日のみ 午前9時～午後5時

※10月8日（火）、15日（火）は、午後7時30分まで延長

寺田教育集会所 第1学習室 （伊賀市寺田225番地）

③いがまち人権センター「いがまち人権パネル展」

日本国憲法において「職業選択の自由」は基本的人権の一つとして位置づけられています。1973年、全国各地で頻発した就職差別事件に対する部落解放運動の中から、「全国高等学校統一応募用紙」が実現しました。

統一応募用紙制定の取り組みや公正採用選考の取り組みについて考えてみてください。

テーマ：「就職差別の撤廃と部落解放運動」（チラシ添付）

期 間：10月8日（火）～10月24日（木） 平日のみ 午前9時～午後5時

※10月10日（木）、17日（木）、24日（木）は、午後7時30分まで延長

いがまち人権センター （伊賀市柘植町8898番地）



じんけんけいはつばねるてん 人権啓発パネル展



が つ て こ ま
【10月のテーマ】

①「インターネットと人権II」

インターネットやSNSは、便利なツールではありますが、使い方を間違えてしまえば、人を傷つけるものにもなり、匿名による「差別・誹謗中傷」など、多くの人権侵害が起こっています。近年の利用者の増加により、一層、社会的モラルやマナーが求められています。
安心して利用するために、「公共の場」であるという意識を持ち、大切な人を傷つけてしまわないように、私たち一人ひとりができることを考えていきましょう。

②「部落差別解消推進法」

部落差別の存在を国が認め、差別の解消を目的とした「部落差別解消推進法」が2016年12月16日に施行されました。
部落差別は、インターネットの普及とともに、差別的な書き込みがされたり、誹謗中傷されるといった新たな形となって現れてきています。
部落差別解消に向けて、一人ひとりが自分自身を見つめ直し、学び、行動することが大切です。

てんじきかん
【展示期間】

がつついたち か がつ にち すい
10月1日(火) ~ 10月30日(水)

てんじばしょ
【展示場所】

ほんちょうしゃ かい きたがわ え れ ベー た - ほ - る ほんちょうしゃ かい こくちょうえつらんしつ へきめん
①本庁舎 3階 北側エレベーターホール ②本庁舎 3階 国調閲覧室 壁面

と あ
【問い合わせ】

じんけんせいさくか でんわ ないせん
人権政策課 TEL 0595-22-9683 (内線2611)



てらだしみんかん

てん がつ

寺田市民館「じんけん」パネル展10月

ねんど こうほう

2023年度 広報いが

じんけん

しもはんき

人権コラム（下半期）

しみんひとり

じんけんかだい

かんが

市民一人ひとりがさまざまな人権課題について考えていた

いがししょくいん しっぴつ

ねんど

だくきっかけとなるよう、伊賀市職員が執筆し、2023年度

しもはんき こうほう

けいさい

じんけん

下半期に広報いがに掲載された人権コラムをパネルにまとめたものです。

ばしょ

てらだきょういくしゅうかいしょ だい がくしゅうしつ

場所：寺田教育集会所 第1学習室

にちじ

がつみっか もく

にち すい

日時：10月3日(木)～30日(水) 9:00～17:00

えんちょうび

がつようか か

にち か

延長日：10月8日(火)・15日(火)

てんじ

*19:30まで展示しています。



と あ さき てらだしみんかん

お問い合わせ先：寺田市民館

TEL/FAX 23-8728

いがまち人権パネル展

就職差別の撤廃と部落解放運動

いがまち人権センターでは、人権に関するパネル展を毎月行っています。

10月は「就職差別の撤廃と部落解放運動」について取り上げます。

日本国憲法において「職業選択の自由」は基本的人権の一つとして位置づけられています。

1973年、全国各地で頻発した就職差別事件に対する部落解放運動の中から「全国高等学校統一応募用紙」が実現しました。進路保障の取り組みから制定された統一応募用紙は、その後も改定を続けています。

今回のパネル展では統一応募用紙制定の取り組みや公正採用選考の取り組みをパネル展を通じて考えてみてください。

《10月の人権・平和・環境・国際デー》

1日 国際高齢者デー / 法の日 / 人権が尊重される三重をつくる条例施行

2日 国際非暴力デー

5日 世界教師デー [UNESCO]

10日 世界メンタルヘルス・デー [WHO]

11日 国際ガールズ・デー

13日 三重県男女共同参画推進条例の公布

15日 農山漁村女性のための国際デー

16日 世界食糧デー [FAO]

17日 貧困撲滅のための国際デー

24日 国連デー / 世界開発情報の日

31日 世界都市デー

友人・知人を誘い合って学習を深めてください。心よりお待ちしております

期 間：2024年10月8日(火)～24日(木) 午前9時～午後5時

※土・日・祝は休館します。

※10日(木)、17日(木)、24日(木)は午後7時30分まで延長します。

場 所：いがまち人権センター(まえがわ隣保館)

展示形式：企画パネル

展示会場：〒519-1402 伊賀市柘植町8898番地

伊賀市人権生活環境部同和課

いがまち人権センター(0595)45-4482

(最寄のIC) 名阪国道『上柘植』ICより、車で約3分

担当連絡先
企画振興部 文化振興課 美術博物館建設準備室
担当者名：杉永
電話番号：0595-41-0400

伊賀市本庁舎アート情報（10月展示）の開催

＜発表内容＞

市民の誰もが文化芸術に触れる機会を提供するため、本庁内に市民ミニギャラリーを設置し、展示作品を広く募集しています。今月の展示は次のとおりです。

また、多くの皆さんに文化芸術に触れ親しんでいただくため、本庁舎1階にも市民の作品や生花を展示します。

（1）展示場所 伊賀市本庁舎4階 市民ミニギャラリー
1階 玄関横

（2）展示期間 10月1日（火）～10月31日（木）
午前8時30分～午後5時15分（市役所の開庁時間に準ずる。）
※準備・撤去の都合により展示のない時間帯が生じる場合があります

（3）展示内容

○【4階市民ミニギャラリー】

伊賀市寄贈作品展示

複製画 「^{こうよういつくしま}光耀巖島」他 ^{ひらやま}平山 ^{いく お}郁夫

○【1階玄関横】

伊賀市寄贈作品展示

絵画 「^{いくねんす}幾年過ぎて^{いま}今も^{げんえき}現役」 ^{ごとう}後藤 のぶ

○華道（伊賀華道協会）

9月30日	～	10月4日	^{おむろりゅう} 御室流
10月7日	～	10月11日	^{さがりゅう} 嵯峨御流
10月15日	～	10月18日	^{とうふくじみしょうりゅう} 東福寺末生流
10月21日	～	10月25日	^{さがりゅう} 嵯峨御流
10月28日	～	11月1日	^{いけのぼう} 池坊

（4）主 催 者 伊賀市 企画振興部 文化振興課 美術博物館建設準備室

2024（令和6）年10月3日定例記者会見（資料No.13）

担当連絡先
伊賀市 上野図書館 担当者名：小林、村田 電話番号：0595-21-6868

企画展示「俳諧の世界」の開催

1 発表事項の概要

今年は松尾芭蕉翁生誕 380 年の年にあたることから、伊賀市上野図書館が所蔵する資料の中で、俳諧や松尾芭蕉翁に関連した資料を紹介します。

2 発表内容

（1）目的 伊賀市上野図書館が所蔵する資料の中で、俳諧や松尾芭蕉翁に関連した資料を紹介し、郷土や歴史貴重資料、関係資料への興味や関心、図書館利用につなげていくことを目的とします。

（2）期間 10月2日（水）～12月22日（日）

午前9時～午後7時

休館日：毎週月曜日

特別図書整理期間〈10月14日（月）～10月21日（月）〉

図書整理日〈10月31日（木）、12月3日（火）〉

（3）場所 伊賀市上野図書館 2階 企画展示コーナー

（4）展示資料 「華実年浪草」「改正月令博物筌」「俳諧四季部類」
「芭蕉自筆本奥の細道（復刻）」等



俳諧の世界



今年は松尾芭蕉翁生誕 380 年の記念の年です。図書館で所蔵する資料のなかから俳諧や芭蕉翁関係の資料を展示します。

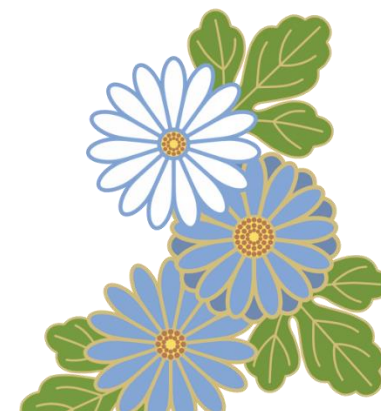
期 間：2024（令和6）年 10 月 2 日（水）～2024（令和6）年 12 月 22 日（日）

午前9時～午後7時

休館日：毎週月曜日、特別図書整理期間〔10月14日（月）～10月21日（月）〕

図書整理日〔10月31日（木）、12月3日（火）〕

場 所：伊賀市上野図書館 2階 企画展示コーナー



問合わせ

伊賀市上野図書館

0595-21-6868

○この事業は、伊賀市文化振興条例、伊賀市文化振興ビジョンに基づき実施しています。

2024（令和6）年10月3日定例記者会見（資料No.14）

担当連絡先
企画振興部 スポーツ振興課 担当者名：山岡 電話番号：0595-22-9635

「第65回伊賀地区駅伝競走大会」の開催及び参加チームの募集

1 発表事項の概要

伊賀地区駅伝競走大会の参加チームを募集しています。

2 発表内容

（1）目的

スポーツ活動を通じて体力づくりの推進を図り、健康で明るい地域社会づくりと青少年の健全育成に努める。

（2）日時

2025（令和7）年1月26日（日）※荒天中止

（申込期間は、令和6年10月1日（火）～令和6年11月29日（金））

（3）場所・コース

ゆめが丘地内・15.1kmコース（5区間）

（4）大会種別

①男子の部

②女子の部

③オープンの部

※その他詳細は、別紙開催要項のとおり。

（市ホームページにも掲載しています。）

（5）主催者

伊賀地区駅伝競走大会実行委員会

第65回伊賀地区駅伝競走大会開催要項

1. 趣 旨

スポーツ活動を通じて、体力づくりの推進を図り、健康で明るい地域社会づくりと青少年の健全育成に努める。

2. 主 催

伊賀地区駅伝競走大会実行委員会

(伊賀市スポーツ推進委員協議会・伊賀市陸上競技協会・伊賀市)

3. 後 援 (予定)

毎日新聞社 スポーツニッポン新聞社 株式会社安永 三重中央開発株式会社

旭ダイヤモンド工業株式会社 DMG森精機株式会社

公益財団法人伊賀市文化都市協会 伊賀上野ケーブルテレビ株式会社

株式会社アドバンスコープ 伊賀市教育委員会 伊賀市スポーツ協会

名張市スポーツ協会 伊賀・山城南・東大和定住自立圏推進協議会

4. 協 力 (予定)

一般社団法人ゆめが丘地区住民自治協議会

5. 期 日

令和7年1月26日(日)(雨天決行)

※荒天の場合や走路の安全が確保されない場合は大会中止とし、参加料は返金しない。

※判断は、当日午前6時00分に大会本部で決定する。

＜確認先＞大会公式ブログ <http://igaekiden.iga-log.com/>



6. スケジュール

(ブログ2次元コード)

【開会式】

受付：午前8時00分～

開始：午前8時30分～

場所：ゆめぼりすセンター駐車場

※監督、1区選手、1区付添い者で行う。

※雨天時はゆめぼりすセンター2階大会議室にてチーム代表者1名で行う。

【スタート】

時間：午前10時00分(各部門共通)

場所：伊賀市教職員住宅前

【閉会式】

集合：午後0時05分～

午後0時10分～(お楽しみ抽選会)

開始：午後0時30分～(予定)

場所：ゆめぼりすセンター駐車場

※監督、全選手で行う。

※雨天時はゆめぼりすセンター2階大会議室にてチーム代表者2名で行う。

7. コース

5区間 15.1km

(伊賀市教職員住宅前～伊賀森林組合～伊賀市上下水道部～伊賀市教職員住宅前)

8. 受付（時間・場所）

監督・1区選手・1区付添者（開会式出席者）

時間：午前8時00分～午前8時30分

場所：ゆめぼりすセンター駐車場

2区～5区選手・付添者

時間：午前8時45分～午前9時30分

場所：2区・4区 伊賀森林組合駐車場

3区・5区 伊賀市上下水道部

※受付をもって第1点呼とする。

9. 点呼（各部門共通）

〔第1点呼〕

区間	場所	時間
1区	ゆめぼりすセンター	8:00～8:30
2区	伊賀森林組合駐車場	8:45～9:30
3区	伊賀市上下水道部	
4区	伊賀森林組合駐車場	
5区	伊賀市上下水道部	

※点呼を受けなかった場合は失格とする。

〔最終点呼〕

区間	場所	時間
1区	伊賀市教職員住宅前	9:45
2区	伊賀森林組合駐車場	9:55
3区	伊賀市上下水道部	10:05
4区	伊賀森林組合駐車場	10:15
5区	伊賀市上下水道部	10:25

※点呼を受けなかった場合は失格とする。

10. 区間

5区間（15.1km）

区間	起 点	中継所	区間距離
1区	伊賀市教職員住宅前	伊賀森林組合駐車場	2.8 k m
2区	伊賀森林組合駐車場	伊賀市上下水道部	3.4 k m
3区	伊賀市上下水道部	伊賀森林組合駐車場	3.7 k m
4区	伊賀森林組合駐車場	伊賀市上下水道部	3.4 k m
5区	伊賀市上下水道部	伊賀市教職員住宅前	1.8 k m
総距離			15.1 k m

11. 種 別

- ①男子の部
- ②女子の部
- ③オープンの部

12. 表彰規定

- （1）団体は、各部門とも原則【第8位】までを表彰する。
（※参加チームが8チーム以下の場合は【第3位】まで表彰する。）
- （2）各部門とも、各区間【1位】を区間賞として表彰する。
- （3）前回大会で出場10回・20回・30回・40回・50回を達成された出場者を
永年出場者として表彰する。
（※既表彰者は除く。第48回大会は回数に含まない。）

13. 参加資格

①男子の部	・伊賀地区に在住、または通勤、通学する中学生以上の男子で構成したチームとする。 ・女子を選手に1名のみ充てることができる。 ・中学生のみで参加をする場合は、同伴者（成人以上の者※高校生は不可）を3名以上登録すること。
②女子の部	・伊賀地区に在住、または通勤、通学する中学生以上の女子で構成したチームとする。 ・中学生のみで参加をする場合は、同伴者（成人以上の者※高校生は不可）を3名以上登録すること。
③オープンの部	・伊賀地区に在住、または通勤、通学する中学生以上の者を1名以上含み構成したチームとする。 ・ただし、伊賀・山城南・東大和定住自立圏内【笠置町・南山城村・山添村】は、各町村に在住、または通勤、通学する中学生以上の者のみで構成したチームでも出場可能とする。 ・男女は問わない。 ・中学生、高校生のみで参加をする場合は、同伴者（成人以上の者※高校生は不可）を3名以上登録すること。

【注意事項】

- ※伊賀地区とは、伊賀市・名張市を指す。
- ※①②において、伊賀地区出身であっても、伊賀地区外に在住し、伊賀地区外の学校、会社に通学、通勤する者の出場は認めない。
- ※全ての部において、高校生、専門学生、大学生は各チーム1名のみ参加を認め、5区でのみ登録可能とする。
- ※サブの選手は3名まで登録可能とする。大会当日は混雑緩和のため、チーム内で各中継所につき1名の付添い者の立ち入りを認める。登録の無い者のスタート・ゴール地点及び中継所への立ち入りを許可しない。（応援者等の立入禁止）

14. 参加料

1チームにつき 10,000円

但し、選手が中学生のみの場合は1チームにつき 5,000円

15. 参加申込

【申込期間】

令和6年10月1日（火）から11月29日（金）午後5時まで

【申込方法】

- ・所定の参加申込書・チーム紹介・チーム写真・永年出場者表彰候補推薦書を全てデータ（PDF不可）で、下記メールアドレスへ送付すること。
（データ送付メールアドレス）：sports@city.iga.lg.jp （スポーツ振興課）
- ・参加料は、下記振込口座へ振り込みで支払うこと。
（参加料振込口座）
百五銀行 上野支店 （普）662719
口座名義 伊賀地区駅伝競走大会実行委員会

【注意事項】

- ※申込期間以降は受付をしないので、申込期限を厳守すること。
- ※申込書は伊賀市ホームページ掲載のものをダウンロードして使用すること。
- ※申込書の差し替えは、**令和7年1月16日（木）の監督者会議**の場まで認める。
- ※大会冊子へのチーム情報等の掲載は、申込締切時の申込内容とする。
ただし、令和6年12月20日（金）までに提出のあった申込書の差し替え分は

変更するものとする。

※参加料は必ず参加チーム名で振込むこと。

※参加料振込手数料はチームで負担すること。

※荒天による中止の場合は、参加賞を渡し参加料は返金しない。

16. 選手変更

監督者会議以降の選手変更は、原則として認めない。

但し、やむを得ない病気や怪我等で選手が出場できなくなった場合のみ、SUBの選手から補充できる。その場合は、大会当日の午前8時15分までに選手変更届を監督者が受付に提出すること。

17. 競技規則

(1) 監督者1名、選手5名以上8名以内、係員をもって構成し登録（申し込み）すること。

※監督者は選手を兼ねることができる。

※監督者、係員は必ず成人以上の者（※高校生は不可）とする。

※選手が中学生、高校生のみの場合は、同伴者を3名以上登録すること。

（同伴者は成人以上の者（高校生は不可）で、監督・係員を兼ねることができる。）

(2) 参加チームのナンバーカードは、主催者で準備する。※返却不要

(3) ナンバーカードは受付順で割り当てる。

(4) ナンバーカードの若い順にスタート位置に整列すること。

(5) 引き継ぎは、タスキを用いる。タスキは、各チームで準備すること。

当日、受付にてタスキの確認を行う。

(6) 欠員が出たチームは、欠員が登録していた区間の次の区間において最終走者の1分遅れで発走する。

(7) 点呼は、指定場所（スタート地点及び各中継所）で行う。点呼を受けなかった者は失格とし、走行することはできない。なお、各区間で1名でも点呼を受けなかったチームは失格とし、個人の記録のみを扱う。（審判長の判定による。）失格者の次の区間は、(6)と同様に最終走者の1分遅れで発走する。

(8) 繰り上げ発走はしない。（ただし、運営上必要がある場合は、競技委員長の判断で繰り上げ発走を行う。）

(9) 選手は、左側走行を厳守すること。但し、状況により警察官・審判員・交通整理員等の指示に従うこと。

(10) 参加資格及び競技中の不正行為（伴走・不正登録・走行指示違反）等をしたチームは失格とする。（審判長の判定による。）

(11) 各区間の選手及び付添者の配置及び引き上げ輸送は行わない。

※バス輸送が無い場合、全ての参加者は各自で移動すること。

(12) 途中事故あるときは、走路上で救急車を待つ。事故発生チームの次走者の取り扱いについては、レース可能な場合、最終走者の1分遅れで発走する。

18. 監督者会議

令和7年1月16日（木）午後7時より、ゆめぼりすセンター2階大会議室にて行う。参加チームの監督は、必ず参加すること。

※監督が参加できないときは、必ず代理者を出席させること。

欠席の場合は、大会への参加を認めない。

なお、監督者会議にてナンバーカードを配布する。

19. 参加者の傷害

競技中の傷害は、応急処置のみ主催者において行うが、その後の責任は負わない。

なお、主催者が傷害保険に加入し、その範囲において対応する。

20. 健康診断の実施

参加選手は、事前に健康診断を受ける等、自己の責任において健康管理に万全を期すること。

21. 係員（交通整理等）

走路の安全を期するため、出場チームより必ず各1名の係員を出すこと。

配置や役割は実行委員会で割り当て、監督者会議で資料を配布する。

※係員は選手を兼ねられない。また、高校生以下は充てることができない。

※チームが大会を棄権する場合も、係員は必ず出すこと。

22. その他

- (1) 競技中は、チーム関係車両（応援）のコース乗り入れ及び中継点付近への駐車をしないこと。
- (2) 要項以外の詳細については、監督者会議において決定する。
- (3) 事前練習は、できるだけコース道路では行わないこと。やむを得ず道路を使用する場合は、交通安全に十分留意すること。特に夜間に及ぶ場合は、蛍光タスキ等を着用し事故防止に万全を期すること。
- (4) スタート・ゴール地点及び中継所への立ち入りは監督者会議で渡すナンバーカードの装着を必須とする。紛失があった場合は立ち入りを認めない。
なお、混雑を防ぐため、選手を兼ねない監督の中継所へ立ち入りは認めない。
- (5) 駐車場は、監督者会議の際に配布する資料を確認のうえ使用し、コースや中継所周辺の路上駐車は絶対にしないこと。
なお、車両を少なくするため、各チームで乗り合わせる等の配慮をすること。
- (6) ゆめぼりすセンター内の指定更衣室（下記表）は、当日午前7時30分から午前11時50分まで使用することができる。但し、荷物を置いておくことは禁止とする。盗難・紛失等については主催者側では一切責任を負いません。

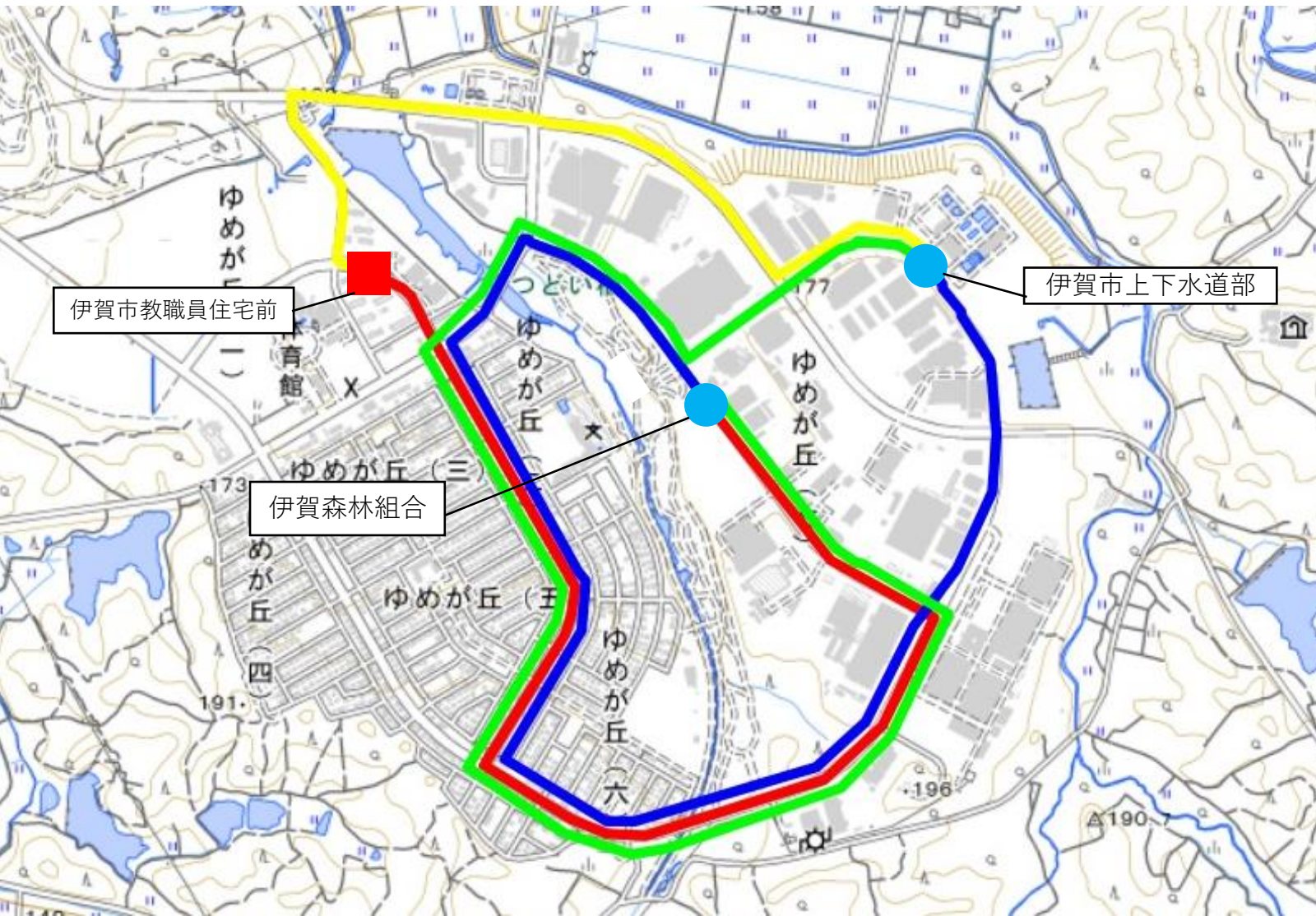
更衣室の場所

区分	指定場所
男子	ゆめぼりすセンター1階 西1・2・3会議室
	ゆめぼりすセンター1階 情報・交流スペース
女子	ゆめぼりすセンター1階 会議室

トイレの場所

中継所等	トイレの場所
伊賀市教職員住宅前（スタート・ゴール）	ゆめぼりすセンター内トイレ
伊賀森林組合中継所	南公園内トイレ
伊賀市上下水道部中継所	中継所内トイレ（仮設トイレ有）

第65回伊賀地区駅伝競走大会 コース図



全部門共通

1区 2.8km

2区 3.4km

3区 3.7km

4区 3.4km

5区 1.8km

合計 15.1km

スタート・ゴール

中継点